

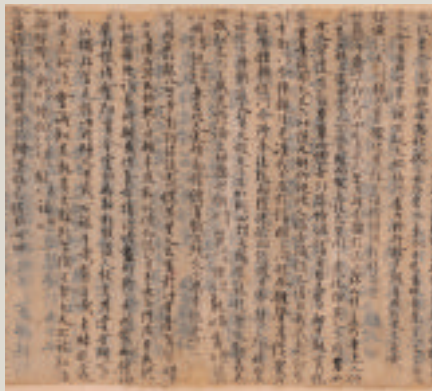
特別展「大安寺のすべて 一天平のみほとけと祈り」  
※4/23～5/22展示

展示品の  
みどころ

名品展「珠玉の仏たち」

にほんりょうい き  
日本靈異記 上巻

国宝  
紙本墨書  
縦28.7cm  
長894.0cm  
平安時代(10世紀)  
奈良 興福寺



平安時代初めに成立した仏教説話集で、上中下の三巻からなる。雄略天皇から嵯峨天皇までの説話が時代順に並ぶ。編者は薬師寺僧の景戒。本品は巻末に延喜4年(904)の年紀があり、そこから時期をあまり隔てない時期の写本と考えられる。完存する上巻の古写本として貴重である。

上巻第三十二は、大和国添上郡山村の人が、大安寺本尊に祈願して罪を免れた話である。聖武天皇が狩りを行っていた際、逃げた鹿が民家に逃げ込み、その家の人たちが事情を知らず食べてしまったため、捕らえられた。そこで大安寺本尊に救ってもらおうと、人に頼んで寺に参詣してもらい、また自分たちが朝廷に連行される途中、道から拝めるように、寺の南門を開けてくれるよう寺に依頼した。すると皇子が誕生したことで、罪が許されたという。

大安寺が朝廷や皇族だけでなく、幅広い層の人々からも信仰を集め、また本尊の丈六釈迦が特別な靈験仏であると信じられていたことを示すエピソードである。

齋木 涼子(当館学芸部列品室長)

あみだによらいりゅうぞう  
阿弥陀如来立像

木造 漆箔  
像高20cm  
鎌倉時代(12世紀)  
兵庫 浄土寺



比較的近年、浄土寺で確認された逆手の阿弥陀如来像。わずか20cmの小像だが、精悍な表情や隙のない彫技は鎌倉時代の力量ある仏師の手になることを予感させ、実際の大きさ以上の存在感がある。

その形姿は建久6年(1195)快慶作の浄土寺本尊阿弥陀三尊像のうち中尊阿弥陀如来と共通する。さらに渦巻状の頭髪や頬の張った顔だちが右脇侍の宝冠にあらわされた化仏坐像[右図]と酷似する点も重要で、このことは阿弥陀三尊像と制作時期が近接し、作者が快慶である可能性をつよく示唆している。

この像はいま、近世に補われた鳥籠型の宮殿内に安置される。あるいは明治時代初期まで存続していたという来迎会に関わる像かとも想像されるが、来迎会の本尊として快慶が建仁元年(1201)に制作した同寺裸形阿弥陀如来像(なら仏像館にて展示中)の顔だちに13世紀初頭の作風が顕著なことからすれば、本像の制作はやはり建久6年に近づけて考えるべきだろう。浄土寺を創建した重源の信仰とどのように関わる像なのか、さらなる研究がまたれる。

山口 隆介(当館学芸部主任研究員)



■開館日時(4月～6月)

■開館時間 / 午前9時30分～午後5時

※特別展「大安寺のすべて」=4月29日～5月7日は午後7時まで  
※名品展=毎週土曜日は午後8時まで。4月29日、5月1日～6日は午後7時まで

■休館日 / 毎週月曜日

※5月2日(月)は開館。

■無料観覧日(名品展のみ) /

5月18日(国際博物館の日)

■観覧料金 名品展・わくわくびじゅつギャラリー

	一般	大学生
個人(当日)	700円	350円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはマイリDIDをお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。  
※奈良国立博物館キャンパス(メンバーズ加盟校の学生及び教職員の方は無料です。  
※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される方は一般100円引き、大学生50円引きとします(親子割引)。

■観覧料金 特別展「大安寺のすべて」

	一般	高校・大学生	小・中学生
当日券	1,800円	1,500円	800円
前売・団体券	1,600円	1,300円	600円

※団体は20名以上。  
※前売券は当館観覧券売場、近鉄主要駅、ローソンチケット(Lコード52100)、チケットぴあ(Pコード993-539)、イーラス、楽天チケット、CNプレイガイド(TEL:0570-08-9999)など主要プレイガイド、セブンイレブン他コンビニエンスストアで4月22日迄まで販売します(チケット購入時に手数料がかかる場合があります)。  
※本展は日時指定制ではありません。  
※障害者手帳またはマイリDID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名含む)、奈良博プレミアムカード会員の方(1回目及び2回目の観覧)は無料(要証明)。  
※奈良国立博物館キャンパス(メンバーズ会員(学生)の方は当日券を400円、同(教職員)の方は1,700円でお求めいただけます(要証明)。  
※観覧当日に証明書 会員証などの提示が必要です(一般と小学生以下を除く)。  
※館内が混雑した場合は、入場を制限する場合があります。  
※本展の観覧券で、名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧いただけます。



[交通案内] 近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通「市内循環」バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車

※当館には駐車スペースがございませんので近隣の県営駐車場等(有料)をご利用ください。